

「別紙(産業廃棄物の一連の処理の行程)」USJC

廃棄物名 【代表的な品目】	製品の処理工程 (廃棄物となる前の状況)	廃棄物としての回収・分別	廃棄物の保管・引取り	中間処分 (委託先及び処分方法)	最終処分 (委託先及び処分方法)
汚泥(無機汚泥)	製造工場で使用したフッ酸廃液など	排水の凝集沈殿及びフィルタープレスで圧縮・減容化	汚泥専用ホッパー(週5~6回の頻度で、水密式ダンプカーで引き取り)	三社に委託 1.混練造粒処理 2.セメント原料化処理 3.焼却処理	1.セメント原料化処理 2.焼成・焼却処理 3.造粒固化処理(再生路盤材)
汚泥(有機汚泥)	活性汚泥法による処理後の汚泥	排水の凝集沈殿及びスクリーンプレスで圧縮・減容化	汚泥専用ホッパー(週1回の頻度で、水密式ダンプカーで引き取り)	三社に委託 1.焼却・焼成 2.乾燥 3.焼却(サーマルリサイクル)	焼却・焼成処理
廃油(ハクリ液ACT)	製造工場で感光材(フォトレジスト)のハクリ液として使用	装置で使用後、自動(専用配管)で廃液回収	ハクリ液ACTの専用保管タンク(数カ月に一度の頻度で、ローリー引取り)	一社に委託 混練処理	セメント原料化または、燃料として売却
廃アルカリ(ハクリ液F301)	製造工場で感光材(フォトレジスト)のハクリ液として使用	装置で使用後、自動(専用配管)で廃液回収	ハクリ液F301の専用保管タンク(月2~3回の頻度で、ローリー引取り)	二社に委託 1.混練処理 2.混合エマルジョン燃料化	1.セメント原料化、または、燃料として売却 2.中間処理でリサイクル(最終処分を兼ねる)または焼却焼成
廃プラ(発泡スチロール)	工場内の各所で使用した梱包材	各建屋からルート回収後、有価発泡スチロールは溶融機にてインゴット化	専用のコンテナにバラ積み(週1回の頻度で、4tフックロール車で引き取り(溶融インゴット含む))	一社に委託 破碎処理	1.燃料として再資源化 2.マテリアルリサイクル(溶融インゴット)
金属くず(乾電池)	工場内の各所で使用した乾電池	各建屋からルート回収	段ボール箱・空缶など(年1回の頻度で、パワーゲート付き車で引き取り)	一社に委託 焼却処理	セメント原料化
ガラスくず(水銀ランプ)	製造工場で使用する露光装置の光源の他、純水の製造(バクテリアなどの殺菌)に使用	各建屋からルート回収	プラスチック容器・段ボール箱など(年1回の頻度で、パワーゲート付き車で引き取り)	一社に委託 破碎処理	ガラス製品の原材料、および製品として再資源化
木くず	不要となった廃材(木製パレット・木箱限定)の処分	各建屋	不定期	一社に委託 破碎処理	破碎(チップ化)